



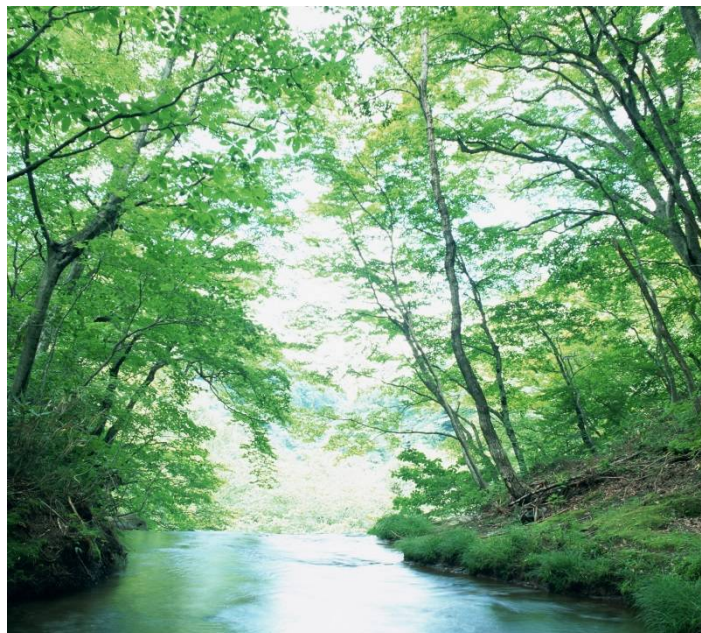
私たちは、地球にやさしい
製品作りを目指しています。



環境活動レポート

2013年版

(活動期間：2013年4月～2014年3月)



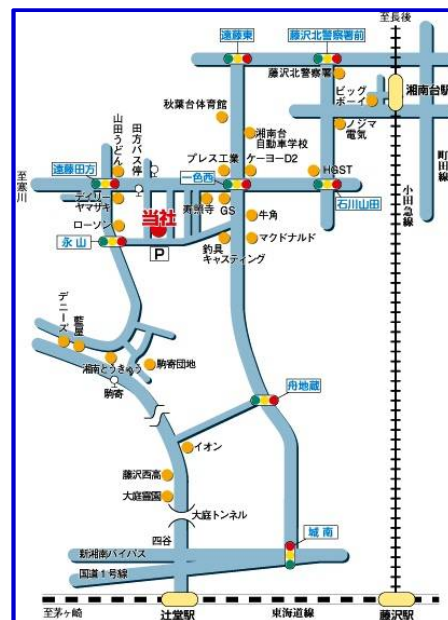
【 目次 】 CONTENTS

1. 組織の概要と対象範囲
2. 環境方針
3. 組織図と実施体制
4. 環境目標
5. 環境活動計画
6. 環境活動実績
7. 環境活動の取組結果と評価、次年度の取組内容
8. 環境関連法規等の遵守状況の確認、訴訟等の有無
9. 代表者による全体評価と見直しの結果

2014年6月23日 発行
(8月 改訂版)

1. 組織の概要と対象範囲

Environment



- 会 社 名 株式会社トーカイ
- 所 在 地 神奈川県藤沢市遠藤2021-18
- 設 立 1963年6月5日（昭和38年）
- 資 本 金 1,440万円
- 代 表 者 代表取締役 柴草 行男
- 事業の内容 商業印刷全般、またその企画及び製作、安全ピクトサイン
- 対象 範囲 印刷物の制作・製版・印刷及び製本・安全ピクトサイン業務
- 事業の規模

活動規模（単位）	2011年	2012年	2013年
生産量（t）	555	487	354
売上高（百万円）	853	829	772
従業員（人）	79(15)	73(14)	73(14)
床面積（㎡）	2,147	2,147	2,147

（ ）の人数は、他社の構内で作業し、その会社の環境組織の中で 環境活動に関わっている。

● 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先

最高管理責任者	代 表 取 締 役	柴 草 行 男
管 理 責 任 者	常 務 取 締 役	野 口 悟
副管理責任者	製 造 部 部長	原 田 幸 二
副管理責任者	制 作 部 部長	三 条 学
副管理責任者	営 業 部 部長	川 口 聡 之
管理担当責任者	総 務 部 課長	綾 部 訓
管理担当責任者	総 務 部 主任	三 条 雅 子
連 絡 先	TEL:0466-87-7600 FAX:0466-87-5134	

● 沿革

- 1963 東海青写真工業株式会社を創立。
- 1967 タイプライターを導入。
- 1968 電子複写機（PPC）を導入。
- 1970 オフセット印刷機を導入。大量ロットの冊子製作の部門を新設。
小ロットの冊子物のコスト低減を図る為、ソーター付きコピー機を導入。
- 1975 ロータリー製本機及び大型断裁機を導入。
- 1979 ワードプロセッサの導入。OA化の第一歩を踏み出す。
- 1981 本社新社屋が完成。社名を株式会社トーカイと改める。
- 1983 写植機を導入。
- 1988 各種DTP機を導入し、版下組版の電子化に着手。
以降、台数を順次増設し量産体制を確立。
- 1991 ハイデルベルグ社製大型印刷機を導入し各設備も大型化を図り、菊全判の一貫作業を可能にする。
- 1993 大型丁合機を導入。効率を上げ、乱丁・落丁を防止する。
- 1994 オンデマンド用プリンタ「富士ゼロックス社 Docutech」の利用業務を開始。
小ロット短納期の生産体制を確立する。
- 1995 Macintoshを導入し、デザイン部門を強化。DOS/V機増設。
- 1997 イメージセッターを導入。
- 1998 WindowsDTPに着手。
- 1999 菊全判シルバーマスターを導入。
- 2000 CTP出力機、データ面付ソフト（FACILIS）を導入。
- 2001 オンデマンド用プリンタ「富士ゼロックス社 Color Docutech60」導入。
- 2003 超高速モノクロデジタル印刷システム
「大日本スクリーン社 True Press V200」及び3台目の無線綴機を追加導入し
オンデマンド業務を強化。
- 2004 FTPサーバを導入し、オンライン入稿体制を確立。
- 2005 大日本スクリーン製「LabProof」によるCMS（カラーマネジメントシステム）での
色管理を開始。
小森コーポレーション製菊全判デジタル4色機「リスロン L-440」
大日本スクリーン製サーマルCTP出力機
「Plate Rite 8600」、大日本スクリーン製デジタルワークフローシステム「TrueFlow3」
を増設しデジタルワークフローに対応。
- 2006 エコアクション21認証を取得し、環境活動に取り組む。
- 2007 オンデマンド用プリンタ
「富士ゼロックス社 Nuvera120」導入。
- 2008 FSC/CoC認証を取得。
- 2010 オンデマンド用プリンタ「富士ゼロックス社 Nuvera 144 EA Production System」
導入。
- 2011 オンデマンド用プリンタ
「富士ゼロックス社 700 Digital Color Press PX700 Print Serverモデル」導入。
「富士ゼロックス社 Docutech 6180」導入。
プライバシーマーク取得。
- 2013 オンデマンド用プリンタ「富士ゼロックス社 D125 Light Publisher」導入。

環 境 方 針

当社は北に丘陵、南に相模湾を望みたくさんの支流を従えた川が流れ、水と自然に恵まれた地である為、事業活動を通じてこの豊かな**自然環境を守り育てて行く**ことが産業、文化、観光都市社会の一員としての重要な責務であると考えます。

当社は印刷に関連する製品の製造を事業としており、その事業活動による廃棄物や汚染物質等の排出による直接的に環境へ与える影響及び電力や資源エネルギー消費等を最小限にする課題がある。

株式会社トーカイは事業活動を行なうにあたり、「**地球環境の保全と共生**」が我々人類の果たすべき最重要課題であることを認識し、事業活動全ての面で「**地球にやさしい環境**」**作り**のために行動する。

- 1) 製品の製造にあたっては、省エネ、省資源、廃棄物、環境負荷の低減に努めるとともに、環境負荷の少ない資材の採用などにより環境の保全を目指す
- 2) 環境マネジメントシステムを構築し、改善運用することにより、継続的に環境の維持向上活動を行ない、汚染の予防に努める
- 3) 生物多様性の恵みをどのように受け、そして生物多様性に与えている影響をどのように削減するかについて継続的に検討し、生物多様性保全を積極的に取り組む
- 4) 事業活動を行なうにあたって、法律・条令及びその他の要求事項を遵守する
- 5) 環境目的及び環境目標は状況に応じた見直しを図り、継続的な改善及び維持を行なう
- 6) 本環境方針を全社員に周知徹底させ、環境に対する意識を高め、全員で環境改善に取り組む

取 組 む テ ー マ

- ・ 地球温暖化防止のための省エネルギー対策活動に取り組む
- ・ 環境負荷の少ない資材の採用
- ・ 全従業員の環境意識啓発に努め、全社運動として展開する
- ・ 廃棄物処理場負荷低減のためのリサイクル化を推進する
- ・ 化学物質対策・化学物質の適正管理
- ・ グリーン購入の推進
- ・ 当社の事業と生物多様性との関係を把握し、生物多様性の恵みと与えている影響をどのように削減するかについて検討する

制定：2005年4月1日

改定：2011年4月1日 (Rev2)

株式会社 トーカイ

最高管理責任者
代表取締役社長

柴草 行男

3. 組織図と実施体制

Environment

環境・品質管理組織図

2014年4月16日現在

規格番号: EMO1-02
(Rev17)



4. 環境目標

Environment

4. 1 環境目標（短期）

環境への負荷の現状と取組状況のチェック結果を検討し、エネルギー使用量や水使用量、廃棄物排出量及び廃棄物最終処分量などの削減及びグリーン購入の推進に取組み、「**地球環境の保全と共生**」のため事業活動全ての面で「**地球にやさしい環境**」作りに努める。
環境負荷と環境への取組結果を踏まえ定めた環境負荷低減のための目標は次の通り。

環境への負荷		単位	2014年	2015年	2016年
温室効果ガス排出量	二酸化炭素	Kg-CO2	248,243.2	245,760.8	243,303.2
廃棄物排出量及び 廃棄物最終処分量	最終処分量合計	t	11.8	11.7	11.5
総排水量	下水道	m3	1,268.2	1,255.5	1,243.0
水使用量	上水・工業用水	m3	1,411.7	1,397.6	1,383.6
エネルギー使用量	購入電力（新エネルギー[除]）	MJ	3,379,916.7	3,346,117.6	3,312,656.4
	化石燃料	MJ	794,591.4	786,645.5	778,779.1
物質使用量	資源使用量	t	355.7	352.1	348.6
総製品生産量または 総商品販売量	製品生産量等	t	350.5	347.0	343.5
	容器包装使用量	t	1.8	1.7	1.7
	グリーン購入	%	100.0	100.0	100.0

4. 2 環境目標（中長期）

環境への負荷		単位	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
温室効果ガス排出量	二酸化炭素	Kg-CO2	250,750.7	----->				238,461.4
廃棄物排出量及び 廃棄物最終処分量	最終処分量合計	t	11.9	----->				11.3
総排水量	下水道	m3	1,281.0	----->				1,218.2
水使用量	上水・工業用水	m3	1,426.0	----->				1,356.1
エネルギー使用量	購入電力 （新エネ除く）	MJ	3,414,057.3	----->				3,246,734.5
	化石燃料	MJ	802,617.6	----->				763,281.4
物質使用量	資源使用量	t	359.3	----->				341.6
総製品生産量又は 総商品販売量	製品生産量等	t	354.0	----->				336.7
	容器包装使用量	t	1.8	----->				1.7
	グリーン購入	%	100	----->				100.0

※化学物質（インキ原料）について

受注生産のためストック（在庫）を減らすことは難しく、目標より除外しています。

（化学物質を適正に管理し定期的に確認することに努めています）

5. 環境活動計画

Environment

5. 環境目標と活動計画（2013年度）（活動計画内容は当社の環境マネジメント計画書による）

1. 温室効果ガス使用排出量及びエネルギー削減！

は 2013 年度に追加した項目

目 標	具体的推進項目	目標値
①エアコン使用規制	・時間帯によるエアコン不使用規制 ※冷房:28℃ 暖房:20℃	70 分/月
②空調フィルター清掃	・事務職場 : 3ヶ月/1回 (総務・営業・制作[製版以外]) ・現 場 : 1ヶ月/1回 (印刷・製造・制作「製版」)	3 回/年 10 回/年
③エコドライブ	・前年度年間平均(月)燃費より 0.5%UP (前年度 12.51km/ℓ)	12.57km/ℓ (0.5%UP)
④グリーンカーテンの設置	・緑のカーテンで覆い、電気代の節約＝地球温暖化の防止 60 m ² (各部門 週交代で管理※全員参加を目指す！)	60 m ²
⑤屋上緑化 【⇒ 2015 年】	・屋上ガーデニング (29.7 m ² /148.6 m ²)	20%
⑥印刷機調整時間の短縮 【⇒ 2015 年】	・印刷機の管理基準をより明確化し、品質基準徹底により印刷機調整時間を短縮 (第三者認証の取得)	40h/年

2. 廃棄物排出量及び廃棄物最終処分量削減！

目 標	具体的推進項目	目標値
①生ゴミと紙ごみ(焼却ごみ)の計量	・ごみの計量・統計及び内部パトロール	1 回/月
②ワンプ(可燃ごみ)の再利用	・可燃ごみとして捨てているワンプでゴミ袋を作成し再利用する	100%
③不要カレンダー及び手帳の有効活用	不要となったカレンダー及び手帳を寄付し、有効活用する。	1 回/年

3. 総排水量及び水使用量削減！

目 標	具体的推進項目	目標値
①節水運動の推進	・総排水量を 2012 年度実績値(1,561 m ³)から 1557.8 m ³ (0.2%削減)にする [節水]	1557.8 m ³ (0.2%減)

4. グリーン事務用品調達の推進(購入比率)！

目 標	具体的推進項目	目標値
①ベジタブルインキの使用推進	・優先購入 [1 回/月 調査]	98%以上
②エコマーク事務用品の優先購入	・優先購入 [1 回/月 調査]	100%
③詰め替え用製品の利用(マジック)	・優先購入 [1 回/月 調査]	100%
④環境推進インクの優先購入(27 個/年)	・優先購入 [1 回/月 調査]	100%

5. ボランティア活動！

目 標	具体的推進項目	目標値
①地域の清掃活動 (生物多様性保全)への参加	・会社周辺の清掃	12 回/年
	・市内ボランティアの参加	1 回/年
	・植樹活動への参加	1 回/年

6. 環境経営システムに関わる取り組み実施率向上！

目 標	具体的推進項目	目標値
①環境・品質・情報教育 ・環境保全活動の推奨 ・顧客が満足する品質製品の提供 ・個人情報適切な保護と管理	・【委員会開催】第3週火曜日(AM 9:30～)	1 回/月
	・全体への教育/目標等の指導	7 月
	・化学物質適正管理(確認)	7 月
	・職種別教育訓練(制作課[製版]) ※緊急事態対応訓練	8 月
	・職種別教育訓練(印刷課) ※緊急事態対応訓練	2 月
	・職種別教育訓練(製造課) ※緊急事態対応訓練	2 月
	・改善提案(環境配慮)の社内公募(2 月締⇒3 月検討)	3 月
②コンプライアンスのための 仕組み・体制の維持・継続	・法規制遵守の確認	4・11 月
	・産業廃棄物管理票 状況報告書 提出	6 月
	・内部審査	8 月
	・是正	11 月
	・全体の評価と見直し	5 月
	・環境活動レポートの公開	6 月

6. 環境活動実績

Environment

6. 1 環境への負荷状況

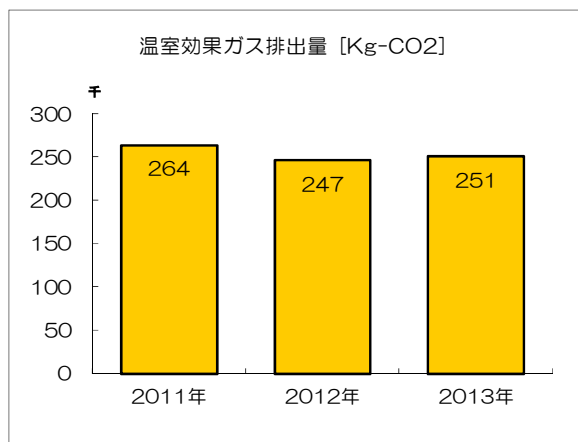
環境への負荷		単位	2011 年	2012 年	2013 年
① 温室効果ガス排出量	二酸化炭素	Kg-CO ₂	263,700.19	246,624.44	250,750.66
② 廃棄物排出量及び 廃棄物最終処分量	一般廃棄物	(循環資源量)	t	125.09	110.95
		(廃棄物量)	t	9.18	7.87
		最終処分量	t	9.18	7.87
	産業廃棄物	(循環資源量)	t	—	—
		(廃棄物量)	t	4.81	5.35
		最終処分量	t	4.81	5.35
③-1 総排水量	公共用水域	m ³	—	—	—
	下水道	m ³	918.00	1,407.00	1,281.00
③-2 水使用量	上水	m ³	1,086.00	1,561.00	1,426.00
	工業用水	m ³	168.00	154.00	145.00
④ 化学物質使用量 (インキ)	植物油	kg	296.50	257.40	283.00
	合成樹脂類	kg	235.00	200.00	221.30
	カーボンブラック	kg	30.00	33.00	34.50
	C.I.Pigment. Blue 15:3	kg	34.50	31.50	33.00
	鉱油	kg	116.00	108.50	113.00
	助剤	kg	17.50	16.40	17.50
	顔料	kg	75.80	56.50	64.80
	コバルト化合物	kg	8.30	8.00	8.30
	銅フタロシアン化合物	kg	2.30	2.10	2.20
	天然樹脂類	kg	6.30	5.80	6.00
	動植物油	kg	2.00	2.20	2.30
	高沸点石油系溶剤	kg	34.50	17.70	26.30
	その他	kg	19.80	13.90	17.10
⑤ エネルギー使用量	購入電力(新エネルギーを除く)	MJ	3,778,907.58	3,539,448.78	3,414,057.30
	化石燃料	MJ	921,862.13	858,289.63	802,617.59
⑥ 物質使用量	資源使用量	t	556.68	488.14	359.25
	循環資源使用量	t	124.92	110.79	106.44
⑦ サイト内で循環的利用 を行っている物質等	利用された物質量	t	—	—	—
	水の利用量	m ³	—	—	—
⑧ 総製品生産量または 総商品販売量	製品生産量等	t	555.00	487.00	354.00
	環境負荷低減に資する製品等	t	—	—	—
	容器包装使用量	t	1.64	0.87	1.78

※二酸化炭素排出係数は「東京電力 2012 年度実績の実排出係数」 0.525kgCO₂/kWh を使用

6. 環境活動実績

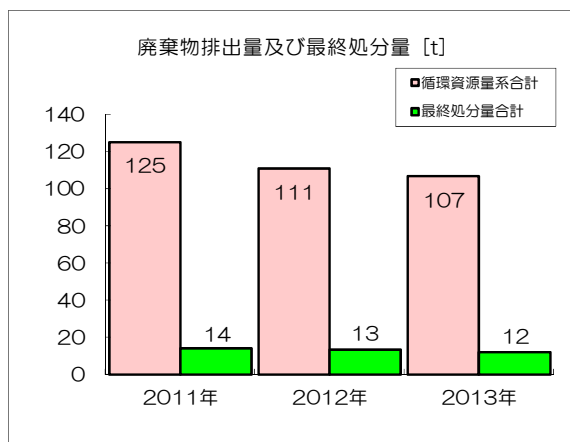
Environment

●温室効果ガス排出量



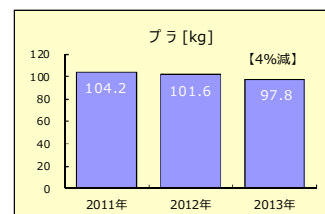
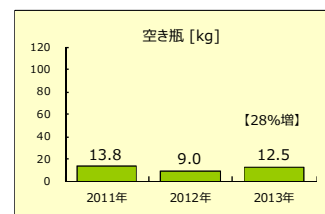
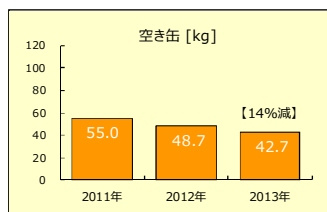
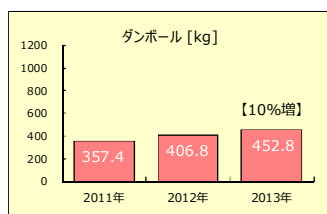
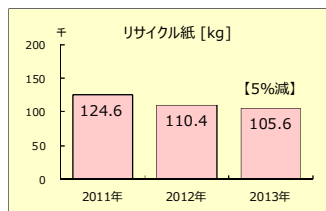
※二酸化炭素排出係数は「東京電力 2012 年度実績の実排出係数」
0.525kgCO₂/kWh を使用

●廃棄物総排出量



★ 廃棄内訳 [kg] ★

年度		2011 年度	2012 年度	2013 年度
循環資源	リサイクル紙	124,560.0	110,390.0	105,625.2
	ダンボール	357.40	406.80	452.80
	空き缶	55.00	48.65	42.65
	空き瓶	13.80	9.00	12.50
	ペットボトル	0.00	0.00	0.00
廃棄処分	プラスチック	104.20	101.60	97.77
	廃油その他	4,809.00	5,351.00	4,211.0
	単純焼却(生産)	1,505.50	1,004.80	1,207.30
	単純焼却(一般)	3,681.66	3,014.51	2,616.31
不燃		3,991.79	3,855.90	3,846.20
合 計		139,078.3	124,182.2	118,111.7

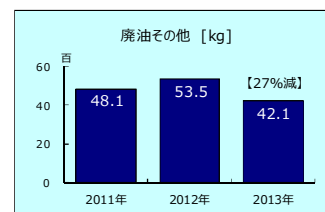
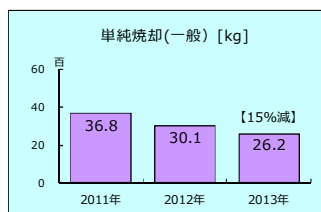
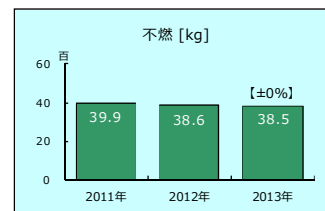
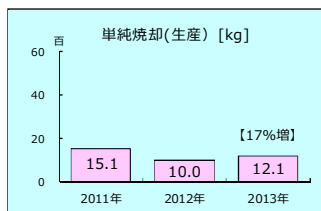


弊社は受注生産のため、自らの判断で削減する事が難しいので、**再利用（リサイクル）を心がけています！**

★可燃ごみとして捨てるワンプでゴミ袋を作成しゴミ袋（ビニール）の使用を抑えています。

★機密・個人情報の漏洩防止に使用しているシュレッダーは、コピー紙ヘリサイクルで引きちぎり方式を採用し、リサイクルしています。

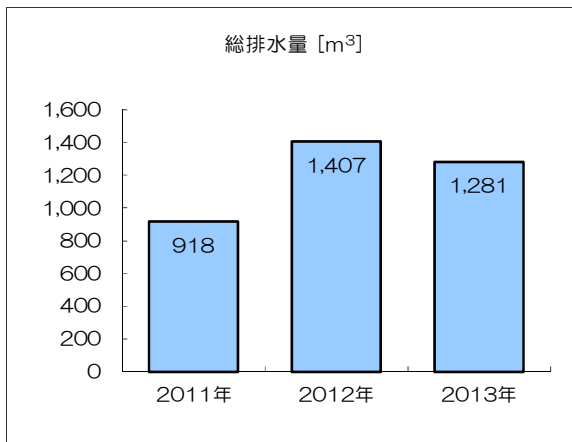
※従来のシュレッダーではコピー紙ヘリサイクル出来ないため可燃ごみにしかなりませんでした。



6. 環境活動実績

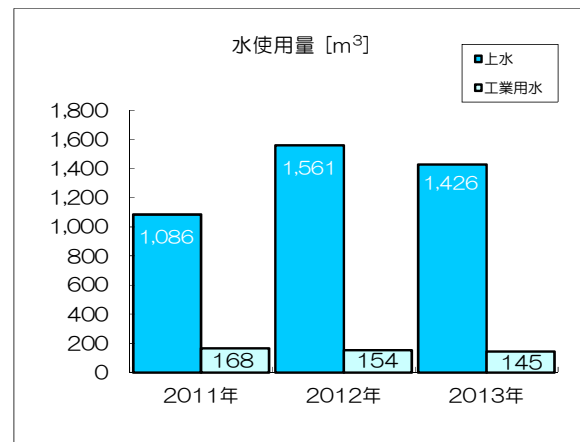
Environment

●総排水量



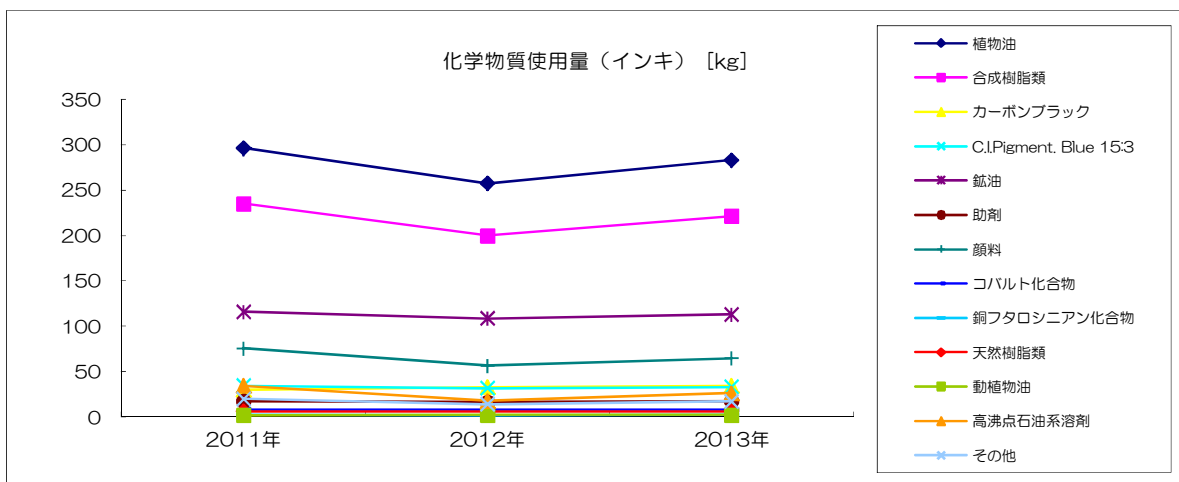
※配管に不具合があり、修理中

●水使用量

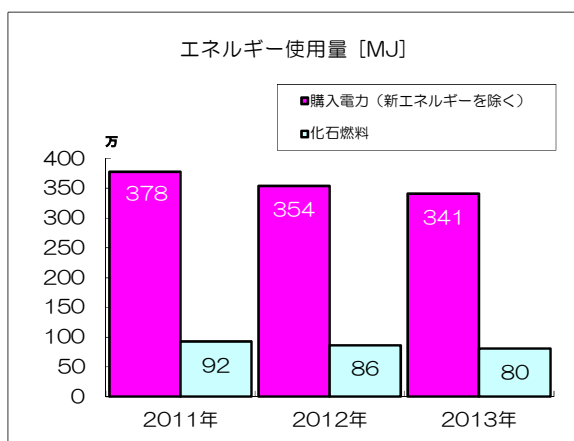


※配管に不具合があり、修理中

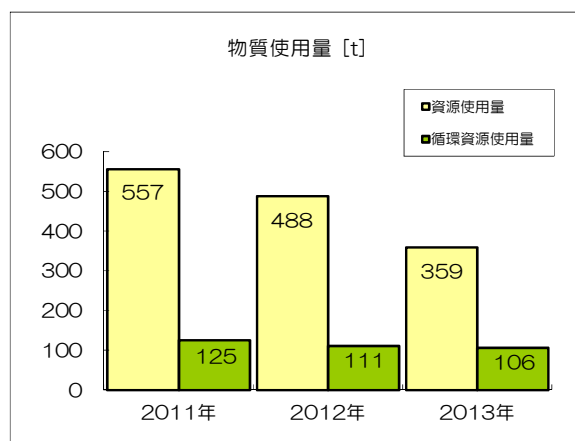
●化学物質使用量



●エネルギー使用量



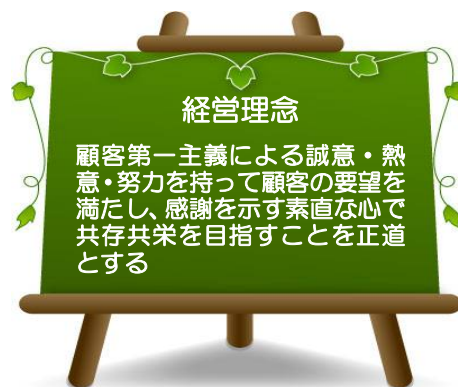
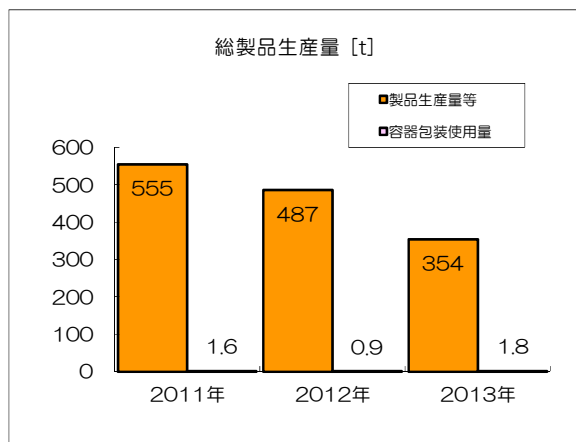
●物質使用量



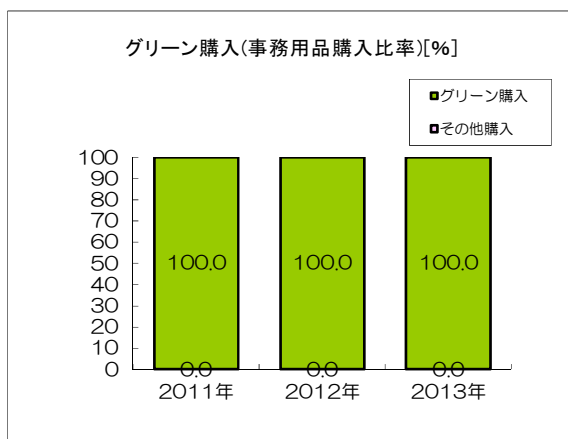
6. 環境活動実績

Environment

● 総製品生産量または総商



◆ グリーン購入



6. 2 グリーン購入

事務用品購入	単位	2011 年	2012 年	2013 年
全事務用品購入	円	190,960	232,715	88,141
グリーン購入	円	190,960	232,715	88,141
購入比率(グリーン)	%	100.00	100.00	100.00

※2008年より生産用事務用品と社内用事務用品との購入を分け、社内事務用品のみを表記することとした。



緊急事態に迅速に対応できるよう想定訓練を実施しました。
今回は使用している洗浄剤をこぼしてしまったという想定で、緊急事態対応訓練マニュアルとMSDSを確認しながら行いました。



◆ 緊急事態対応訓練 ◆

7. 環境活動の取組結果と評価、次年度の取組内容

Environment

7. 環境活動への取組結果

No.	推進項目	取組内容	実績 評価
1	温室効果ガス排出量及び エネルギー使用量削減	エアコン使用規制	○ ○
		空調フィルター清掃	○ ○
		エコドライブ	○ ○
		印刷機調整時間の短縮【中長期目標：2015年まで】	— —
		グリーンカーテンの設置	○ △
		屋上緑化【中長期目標：2015年まで】	— —
2	廃棄物排出量及び 廃棄物最終処分量削減	生ごみと紙ごみ(焼却ごみ)の計量	○ ○
		ワンプ(可燃ごみ)の再利用	○ ○
		不要カレンダー及び手帳の有効活用	○ ○
3	総排水量及び水使用量削減	節水運動の推進	○ ○
4	グリーン購入の推進 (購入比率)	ベジタブルインキの使用推進	○ ○
		エコマーク事務用品の優先購入	○ ○
		詰め替え用製品の利用(マジック)	○ ○
		環境推進インキの優先購入	○ ○
5	ボランティア活動	会社周辺⇒最寄りのバス停、社員駐車場周辺の清掃	○ ○
		市内ボランティアの参加	○ ○
		植樹活動への参加	○ ○

※注) 前年度より継続のもので特別特記事項がないものについてはコメント省略あり

▼ 温室効果ガス排出量及びエネルギー使用量削減

- グリーンカーテンの設置 【継続】 今期は育て方の工夫が功を奏し、目標60㎡ ⇒ 38.4㎡ 64%と徐々に更新することができたが、まだ目標値には届いていない。引き続き目標値に達するよう努力していく。(14P参照)

▼ 廃棄物排出量及び廃棄物最終処分量削減

- ワンプ(可燃ごみ)の再利用 【継続】 今期も可燃ごみ用のごみ袋はすべてワンプの再利用をした。
上記以外でワンプ[※]の再利用がきるよう引き続き検討中。
- 不要カレンダー及び手帳の有効活用 【新規】 ユニセフ支援活動としてカレンダー募金を行っている企業(コープかながわ)に業者や取引先から頂いた余りのカレンダーと手帳を今年は46個持ち込ませて頂きユニセフ支援活動に役立ててもらった。(13P参照)

▼ グリーン購入の推進

- 詰め替え用製品の利用 【新規】 小さなことではあるが、マジックの詰め替え用製品を利用するようにした。
- 環境推進インキの優先購入 【新規】 生産用の機種においては再生トナーの使用を不可としていた(品質低下と
なってしまう)が、品質維持できる環境推進インキをさがし、今年度より切り替えることができた。
※数値としては前年度末に購入(切替前)してしまったことと、今年は購入数が思いの外少なかった。

▼ ボランティア活動

- 市内ボランティアの参加(清掃) 【継続】 市で推進の清掃ボランティアに今年も参加。今後も継続して参加する。
(13P参照)
- 植樹活動への参加 【新規】 生物多様性保全、緑化推進のため、植樹活動へ参加しました。
今後もこの活動を続けていきたいと思います。(15P参照)

※ワンプとは…

ワンプ包装は湿気から紙を守るために内面に防水加工を施した用紙(防水加工の為、再生リサイクルは出来ない)

7. 環境活動の取組結果と評価、次年度の取組内容

Environment

社外ボランティア活動

今年も！

2013年5月26日（日）藤沢市/(財)かながわ海岸美化財団 主催
「第37回ゴミゼロクリーンキャンペーン ビーチクリーンアップかながわ2013」
 地域ボランティアとして、また生物多様性の保全活動の一環として参加しました～！



* 支援活動（カレンダー募金） *



今年は
46個！



2014年1月6日（月）
 ユニセフ支援活動としてカレンダー募金を行っている「コープかながわメンバー会あしたば」に
 不要カレンダーおよび手帳を持ち込ませて頂き
 支援活動に役立ててもらいました！

7. 環境活動の取組結果と評価、次年度の取組内容

Environment

グリーンカーテン



今年もゴーヤを育てることとし、土と肥料の配分に気を付け、『今年こそっ!』と、気合十分で5月後半より準備を始めました。
また、今年は水やりを従業員全員でやることにし、結果は下記のとおりとなりました べ(´▽`*)



当番表

(2013年度) グリーンカーテン当番表

日	担当者	日	担当者	日	担当者	日	担当者	日	担当者
7/23	山崎	8/6	山崎	8/20	山崎	9/3	山崎	9/17	山崎
7/24	山崎	8/7	山崎	8/21	山崎	9/4	山崎	9/18	山崎
7/25	山崎	8/8	山崎	8/22	山崎	9/5	山崎	9/19	山崎
7/26	山崎	8/9	山崎	8/23	山崎	9/6	山崎	9/20	山崎
7/27	山崎	8/10	山崎	8/24	山崎	9/7	山崎	9/21	山崎
7/28	山崎	8/11	山崎	8/25	山崎	9/8	山崎	9/22	山崎
7/29	山崎	8/12	山崎	8/26	山崎	9/9	山崎	9/23	山崎
7/30	山崎	8/13	山崎	8/27	山崎	9/10	山崎	9/24	山崎
7/31	山崎	8/14	山崎	8/28	山崎	9/11	山崎	9/25	山崎
8/1	山崎	8/15	山崎	8/29	山崎	9/12	山崎	9/26	山崎
8/2	山崎	8/16	山崎	8/30	山崎	9/13	山崎	9/27	山崎
8/3	山崎	8/17	山崎	8/31	山崎	9/14	山崎	9/28	山崎
8/4	山崎	8/18	山崎	9/1	山崎	9/15	山崎	9/29	山崎
8/5	山崎	8/19	山崎	9/2	山崎	9/16	山崎	9/30	山崎
8/6	山崎	8/20	山崎	9/3	山崎	9/17	山崎	10/1	山崎
8/7	山崎	8/21	山崎	9/4	山崎	9/18	山崎	10/2	山崎
8/8	山崎	8/22	山崎	9/5	山崎	9/19	山崎	10/3	山崎
8/9	山崎	8/23	山崎	9/6	山崎	9/20	山崎	10/4	山崎
8/10	山崎	8/24	山崎	9/7	山崎	9/21	山崎	10/5	山崎
8/11	山崎	8/25	山崎	9/8	山崎	9/22	山崎	10/6	山崎
8/12	山崎	8/26	山崎	9/9	山崎	9/23	山崎	10/7	山崎
8/13	山崎	8/27	山崎	9/10	山崎	9/24	山崎	10/8	山崎
8/14	山崎	8/28	山崎	9/11	山崎	9/25	山崎	10/9	山崎
8/15	山崎	8/29	山崎	9/12	山崎	9/26	山崎	10/10	山崎
8/16	山崎	8/30	山崎	9/13	山崎	9/27	山崎	10/11	山崎
8/17	山崎	8/31	山崎	9/14	山崎	9/28	山崎	10/12	山崎
8/18	山崎	9/1	山崎	9/15	山崎	9/29	山崎	10/13	山崎
8/19	山崎	9/2	山崎	9/16	山崎	9/30	山崎	10/14	山崎
8/20	山崎	9/3	山崎	9/17	山崎	10/1	山崎	10/15	山崎
8/21	山崎	9/4	山崎	9/18	山崎	10/2	山崎	10/16	山崎
8/22	山崎	9/5	山崎	9/19	山崎	10/3	山崎	10/17	山崎
8/23	山崎	9/6	山崎	9/20	山崎	10/4	山崎	10/18	山崎
8/24	山崎	9/7	山崎	9/21	山崎	10/5	山崎	10/19	山崎
8/25	山崎	9/8	山崎	9/22	山崎	10/6	山崎	10/20	山崎
8/26	山崎	9/9	山崎	9/23	山崎	10/7	山崎	10/21	山崎
8/27	山崎	9/10	山崎	9/24	山崎	10/8	山崎	10/22	山崎
8/28	山崎	9/11	山崎	9/25	山崎	10/9	山崎	10/23	山崎
8/29	山崎	9/12	山崎	9/26	山崎	10/10	山崎	10/24	山崎
8/30	山崎	9/13	山崎	9/27	山崎	10/11	山崎	10/25	山崎
8/31	山崎	9/14	山崎	9/28	山崎	10/12	山崎	10/26	山崎
9/1	山崎	9/15	山崎	9/29	山崎	10/13	山崎	10/27	山崎
9/2	山崎	9/16	山崎	9/30	山崎	10/14	山崎	10/28	山崎
9/3	山崎	9/17	山崎	10/1	山崎	10/15	山崎	10/29	山崎
9/4	山崎	9/18	山崎	10/2	山崎	10/16	山崎	10/30	山崎
9/5	山崎	9/19	山崎	10/3	山崎	10/17	山崎	10/31	山崎
9/6	山崎	9/20	山崎	10/4	山崎	10/18	山崎	11/1	山崎
9/7	山崎	9/21	山崎	10/5	山崎	10/19	山崎	11/2	山崎
9/8	山崎	9/22	山崎	10/6	山崎	10/20	山崎	11/3	山崎
9/9	山崎	9/23	山崎	10/7	山崎	10/21	山崎	11/4	山崎
9/10	山崎	9/24	山崎	10/8	山崎	10/22	山崎	11/5	山崎
9/11	山崎	9/25	山崎	10/9	山崎	10/23	山崎	11/6	山崎
9/12	山崎	9/26	山崎	10/10	山崎	10/24	山崎	11/7	山崎
9/13	山崎	9/27	山崎	10/11	山崎	10/25	山崎	11/8	山崎
9/14	山崎	9/28	山崎	10/12	山崎	10/26	山崎	11/9	山崎
9/15	山崎	9/29	山崎	10/13	山崎	10/27	山崎	11/10	山崎
9/16	山崎	9/30	山崎	10/14	山崎	10/28	山崎	11/11	山崎
9/17	山崎	10/1	山崎	10/15	山崎	10/29	山崎	11/12	山崎
9/18	山崎	10/2	山崎	10/16	山崎	10/30	山崎	11/13	山崎
9/19	山崎	10/3	山崎	10/17	山崎	10/31	山崎	11/14	山崎
9/20	山崎	10/4	山崎	10/18	山崎	11/1	山崎	11/15	山崎
9/21	山崎	10/5	山崎	10/19	山崎	11/2	山崎	11/16	山崎
9/22	山崎	10/6	山崎	10/20	山崎	11/3	山崎	11/17	山崎
9/23	山崎	10/7	山崎	10/21	山崎	11/4	山崎	11/18	山崎
9/24	山崎	10/8	山崎	10/22	山崎	11/5	山崎	11/19	山崎
9/25	山崎	10/9	山崎	10/23	山崎	11/6	山崎	11/20	山崎
9/26	山崎	10/10	山崎	10/24	山崎	11/7	山崎	11/21	山崎
9/27	山崎	10/11	山崎	10/25	山崎	11/8	山崎	11/22	山崎
9/28	山崎	10/12	山崎	10/26	山崎	11/9	山崎	11/23	山崎
9/29	山崎	10/13	山崎	10/27	山崎	11/10	山崎	11/24	山崎
9/30	山崎	10/14	山崎	10/28	山崎	11/11	山崎	11/25	山崎
10/1	山崎	10/15	山崎	10/29	山崎	11/12	山崎	11/26	山崎
10/2	山崎	10/16	山崎	10/30	山崎	11/13	山崎	11/27	山崎
10/3	山崎	10/17	山崎	10/31	山崎	11/14	山崎	11/28	山崎
10/4	山崎	10/18	山崎	11/1	山崎	11/15	山崎	11/29	山崎
10/5	山崎	10/19	山崎	11/2	山崎	11/16	山崎	11/30	山崎
10/6	山崎	10/20	山崎	11/3	山崎	11/17	山崎	12/1	山崎
10/7	山崎	10/21	山崎	11/4	山崎	11/18	山崎	12/2	山崎
10/8	山崎	10/22	山崎	11/5	山崎	11/19	山崎	12/3	山崎
10/9	山崎	10/23	山崎	11/6	山崎	11/20	山崎	12/4	山崎
10/10	山崎	10/24	山崎	11/7	山崎	11/21	山崎	12/5	山崎
10/11	山崎	10/25	山崎	11/8	山崎	11/22	山崎	12/6	山崎
10/12	山崎	10/26	山崎	11/9	山崎	11/23	山崎	12/7	山崎
10/13	山崎	10/27	山崎	11/10	山崎	11/24	山崎	12/8	山崎
10/14	山崎	10/28	山崎	11/11	山崎	11/25	山崎	12/9	山崎
10/15	山崎	10/29	山崎	11/12	山崎	11/26	山崎	12/10	山崎
10/16	山崎	10/30	山崎	11/13	山崎	11/27	山崎	12/11	山崎
10/17	山崎	10/31	山崎	11/14	山崎	11/28	山崎	12/12	山崎
10/18	山崎	11/1	山崎	11/15	山崎	11/29	山崎	12/13	山崎
10/19	山崎	11/2	山崎	11/16	山崎	11/30	山崎	12/14	山崎
10/20	山崎	11/3	山崎	11/17	山崎	12/1	山崎	12/15	山崎
10/21	山崎	11/4	山崎	11/18	山崎	12/2	山崎	12/16	山崎
10/22	山崎	11/5	山崎	11/19	山崎	12/3	山崎	12/17	山崎
10/23	山崎	11/6	山崎	11/20	山崎	12/4	山崎	12/18	山崎
10/24	山崎	11/7	山崎	11/21	山崎	12/5	山崎	12/19	山崎
10/25	山崎	11/8	山崎	11/22	山崎	12/6	山崎	12/20	山崎
10/26	山崎	11/9	山崎	11/23	山崎	12/7	山崎	12/21	山崎
10/27	山崎	11/10	山崎	11/24	山崎	12/8	山崎	12/22	山崎
10/28	山崎	11/11	山崎	11/25	山崎	12/9	山崎	12/23	山崎
10/29	山崎	11/12	山崎	11/26	山崎	12/10	山崎	12/24	山崎
10/30	山崎	11/13	山崎	11/27	山崎	12/11	山崎	12/25	山崎
10/31	山崎	11/14	山崎	11/28	山崎	12/12	山崎	12/26	山崎
11/1	山崎	11/15	山崎	11/29	山崎	12/13	山崎	12/27	山崎
11/2	山崎	11/16	山崎	11/30	山崎	12/14	山崎	12/28	山崎
11/3	山崎	11/17	山崎	12/1	山崎	12/15	山崎	12/29	山崎
11/4	山崎	11/18	山崎	12/2	山崎	12/16	山崎	12/30	山崎
11/5	山崎	11/19	山崎	12/3	山崎	12/17	山崎	12/31	山崎
11/6	山崎	11/20	山崎	12/4	山崎	12/18	山崎		
11/7	山崎	11/21	山崎	12/5	山崎	12/19	山崎		
11/8	山崎	11/22	山崎	12/6	山崎	12/20	山崎		
11/9	山崎	11/23	山崎	12/7	山崎	12/21	山崎		
11/10	山崎	11/24	山崎	12/8	山崎	12/22	山崎		
11/11	山崎	11/25	山崎	12/9	山崎	12/23	山崎		
11/12	山崎	11/26	山崎	12/10	山崎	12/24	山崎		
11/13	山崎	11/27	山崎	12/11	山崎	12/25	山崎		
11/14	山崎	11/28	山崎	12/12	山崎	12/26	山崎		
11/15	山崎	11/29	山崎	12/13	山崎	12/27	山崎		
11/16	山崎	11/30	山崎	12/14	山崎	12/28	山崎		
11/17	山崎	12/1	山崎	12/15	山崎	12/29	山崎		
11/18	山崎	12/2	山崎	12/16	山崎	12/30	山崎		
11/19	山崎	12/3	山崎	12/17	山崎	12/31	山崎		
11/20	山崎	12/4	山崎						
11/21	山崎	12/5	山崎						
11/22	山崎	12/6	山崎						
11/23	山崎	12/7	山崎						
11/24	山崎	12/8	山崎						
11/25	山崎	12/9	山崎						
11/26	山崎	12/10	山崎						
11/27	山崎	12/11	山崎						
11/28	山崎	12/12	山崎						
11/29	山崎	12/13	山崎						
11/30	山崎	12/14	山崎						
12/1	山崎	12/15	山崎						
12/2	山崎	12/16	山崎						
12/3	山崎	12/17	山崎						
12/4	山崎	12/18	山崎						
12/5	山崎	12/19	山崎						
12/6	山崎	12/20	山崎						
12/7	山崎	12/21	山崎						
12/8	山崎	12/22	山崎						
12/9	山崎	12/23	山崎						
12/10	山崎	12/24	山崎						

日	担当者	日	担当者	日	担当者	日	担当者	日	担当者
12/11	山崎	12/24	山崎	1/7	山崎	1/20	山崎	2/3	山崎
12/12	山崎	12/25	山崎	1/8	山崎	1/21	山崎	2/4	山崎
12/13	山崎	12/26	山崎	1/9	山崎	1/22	山崎	2/5	山崎
12/14	山崎	12/27	山崎	1/10	山崎	1/23	山崎	2/6	山崎
12/15	山崎	12/28	山崎	1/11	山崎	1/24	山崎	2/7	山崎
12/16	山崎	12/29	山崎	1/12	山崎	1/25	山崎	2/8	山崎
12/17	山崎	12/30	山崎	1/13	山崎	1/26	山崎	2/9	山崎
12/18	山崎	12/31	山崎	1/14	山崎	1/27	山		

7. 環境活動の取組結果と評価、次年度の取組内容

Environment

『第8回湘南国際村めぐりの森植樹祭（2,000本）』に従業員とその家族で参加してきました！ 初参加のこの日の天気は…曇りのち雨の予報。かなり風も強かったため、いろんな意味でドキドキしながらの参加となりましたが、天気もち、楽しく植樹活動および体験ができました。



宮脇昭先生による植樹指導が始まりました。ステージ上で木を高らかに掲げて名前を叫ぶ⇒参加者が復唱という形式でこの写真は『シラカシー!!』と叫んでいるところです。こっ、この顔に見覚えが… なっ…なんと、歌舞伎役者の市川海老蔵さんが参加されていましたΣ(°□°)



① 苗木を水につける



② 穴を掘り苗木を植える

シャベルで根が埋まるぐらいの穴を掘り、優しく土を被せます。苗木同士の距離は近すぎないように！



③ 藁を敷く

雨で苗木を植えた土が流されないように、藁を敷くそうです。この藁は自然に還る素材とのこと。



④ 縄を張る

敷いた藁が飛ばないように、両端に杭を打って縄を張る。この縄も自然に還る素材とのこと。



下向きの写真ばかりとなってしまうので、『カメラ目線で！』と、お願いした写真がこちら↑

来年も参加するぞ～!!



株式会社トーカイ
平成 25 年 11 月 10 日（日）



『社長！シャベルは、こうやって使うんだよ！ わかった？』
…なんて、従業員のお子さん
から指導を受けていたのでしょ
うか…（^_^）b



7. 環境活動の取組結果と評価、次年度の取組内容

Environment

7. 2 次年度の環境目標と活動計画（2014年度）

1. 温室効果ガス排出量及びエネルギー使用量削減！

は2014年度に更新した項目

目 標	具体的推進項目	目標値
①エアコン使用規制	・時間帯によるエアコン不使用規制 ※冷房:28℃ 暖房:20℃	70分/月
②空調フィルター清掃	・事務職場：3ヶ月/1回（総務・営業・制作[製版以外]） ・現 場：1ヶ月/1回（印刷・製造・制作[製版]）	3回/年 10回/年
③エコドライブ	・前年度年間平均(月)燃費より 0.5%UP（前年度 12.581km/ℓ）	12.63km/ℓ (0.5%UP)
④グリーンカーテンの設置	・緑のカーテンで覆い、電気代の節約＝地球温暖化の防止 60㎡ （各部門 週交代で管理※全員参加を目指す！）	60㎡
⑤屋上緑化 【⇒2015年】	・屋上ガーデニング（29.7㎡/148.6㎡）	20%
⑥印刷機調整時間の短縮 【⇒2015年】	・印刷機の管理基準をより明確化し、品質基準徹底により印刷機調整時間を短縮（第三者認証の取得）	40h/年

2. 廃棄物排出量及び廃棄物最終処分量削減！

目 標	具体的推進項目	目標値
①生ごみと紙ごみ(焼却ごみ)の計量	・ごみの計量・統計及び内部パトロール	1回/月
②ワンプ(可燃ごみ)の再利用	・可燃ごみとして捨てているワンプでゴミ袋を作成し再利用する （※上記以外での再利用実現化も目指します！）	100%
③不要カレンダー及び手帳の有効活用	不要となったカレンダー及び手帳を寄付し、有効活用する。	1回/年

3. 総排水量及び水使用量削減！

目 標	具体的推進項目	目標値
①節水運動の推進	・総排水量を2013年度実績値(1,426㎡)から 1,423.2㎡ (0.2%削減)にする「節水」	1,423.2㎡ (0.2%減)

4. グリーン事務用品調達推進の推進(購入比率)！

目 標	具体的推進項目	目標値
①ベジタブルインキの使用推進	・優先購入 [1回/月 調査]	98%以上
②エコマーク事務用品の優先購入	・優先購入 [1回/月 調査]	100%
③詰め替え用製品の利用(マジック)	・優先購入 [1回/月 調査]	100%
④環境推進インクの優先購入(27個/年)	・優先購入 [1回/月 調査]	100%

5. ボランティア活動！

目 標	具体的推進項目	目標値
①地域の清掃活動 (生物多様性保全)への参加	・会社周辺の清掃	12回/年
	・市内ボランティアの参加	1回/年
	・植樹活動への参加	1回/年

6. 環境経営システムに関わる取り組み実施率向上！

目 標	具体的推進項目	目標値
①環境・品質・情報教育 ・環境保全活動の推奨 ・顧客が満足する品質製品の提供 ・個人情報の適切な保護と管理	・【委員会開催】第3週火曜日(AM 9:30～)	1回/月
	・全体への教育/目標等の指導	7月
	・化学物質適正管理(確認)	7月
	・職種別教育訓練(製造部・制作部) ※緊急事態対応訓練	2月
	・改善提案(環境配慮)の社内公募 ※2月締 ⇒3月検討	3月
	・法規制遵守の確認	4・11月
②コンプライアンスのための 仕組み・体制の維持・継続	・産業廃棄物管理票 状況報告書 提出	6月
	・内部審査	8月
	・是正	11月
	・全体の評価と見直し	5月
	・環境活動レポートの公開	6月

8. 環境関連法規等の遵守状況の確認、訴訟等の有無

Environment

8. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価並びに違反、訴訟等の有無

関連法規制の遵守状況確認を毎年実施（年2回）。

弊社『環境関連法規制一覧及び遵守記録』により管理しており、創業以来2014年4月まで大気汚染物質、水質汚濁物質、騒音、振動など環境関連法規への違反はありません。また、関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間ありませんでした。同様に地域住民からのクレーム、関係機関からの訴訟等ありません。

No.	法令等の名称	該当条項等	適用される要求事項	遵守確認
1	環境基本法	法 8	■事業者の責務 (ばい煙、汚水、廃棄物等の処理、その他の公害防止、自然環境の保全に必要な処置を講ずる。製品の使用又は廃棄による環境への負荷の低減に努める)	○
2	地球温暖化対策の推進に関する法律	法 5	■事業者の責務(温室効果ガス排出の抑制に努める)	○
3	環境の保全のための意欲の増進及び環境教育の推進に関する法律	法 2,4,10 21 の 5,23	■事業者の責務	○
4	特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保等に関する法律 (フロン回収・破壊法)	法 4,19 の 2,3	■引取証明書による回収・破壊の工程の確認	○
5	循環型社会形成推進基本法	法 5,6,7	■事業者の責務(3R:廃棄物になることの抑制)	○
6	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 (廃棄物処理法)	法 12 則 8 の 13	■保管基準の遵守(表示、衛生管理等) 表示:60 cm角以上、種類、氏名、連絡先 ■許可業者に委託(一般廃は許可証の確認) ■許可業者に委託(産廃は契約) ■産業廃棄物管理票交付状況報告書 ■マニユエスト発行・返送遅延時の届出	○
7	容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進に関する法律(容器リサイクル法)	法 4	■事業者の責務(分別排出の協力)	○
8	国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(グリーン購入法)	法 5	■事業者の責務(環境物品等をできる限り選択)	○
9	消防法 (火災予防等)	法 4,5,7,8	■防火管理者の選任(従業員 50 人以上) ■消防計画等の規定 ■取締り当局の建築許可等の同意 ■立入り検査改善命令等	○
	(危険物取扱等)	法 9	■可燃性物品紙類 10,000kg	○
10	労働安全衛生法	法 3	■事業者の責務(労働災害防止)	○
11	有機溶剤中毒予防規則	規制	■有機溶剤作業主任者の選任 ■機器の点検 ■有機溶剤等の取扱い上の注意事項の掲示 ■定期的な健康診断の実施	○

9. 代表者による全体評価と見直しの結果

Environment

9. 代表者による全体評価と見直しの結果

提出先： 管理責任者 →管理チーム回覧 (戻)管理責任者→管理担当責任者	(環境・品質・情報) 経営システム 見直し表	発行No.	009
		発行年月日	2014年5月27日
		最高責任者（代表取締役） 柴草 行男 	

1. 入手（添付）した資料

☐ E A 2 1 審査報告書及び是正対応資料	
☐ E M O O - 0 1 [環境・品質マニュアル] 改訂	
☒ 目標マネジメント計画書／実績	
☐ 是正及び予防処置報告書	
☒ 環境情報	【 顧客要求(対応) … 社内HP参照 】
☒ 環境関連法規制一覧表	【 環境関連法規制一覧表 … 社内HP参照 】
☒ 全体教育資料一式	【 教育記録の教育資料欄に記載されている全資料 … 社内HP参照 】
☒ 職種別教育訓練判定	【 ・制作課(製版) ・印刷課 ・製造課 … 社内HP参照 】
☒ 内部審査資料一式	【 ・報告書 ・教育評価表 ・スケジュール ・想定質問 ・その他… 社内HP参照 】
☐ 管理手順書	【 】
☒ その他	【 ・外部からの苦情受付及び対応(0件) ・緊急事態対応(発生)報告書(0件) ・不適合並びに是正及び予防処置(0件) 】

2. 見直しの内容

見直し（変更）が必要と判断した項目	
☐ 方針の見直し（変更）が必要と判断しました	
☐ 目標マネジメント計画書の更新（新年度版発行）が必要と判断しました	
☒ 目標マネジメント計画書の継続（新年度版発行）	
☐ 目標マネジメント計画書の見直し（変更）が必要と判断しました	
☐ 経営システム（マニュアル、組織、運用手順等）の見直し（変更）が必要と判断しました	
見直したまたは継続の内容（改訂文書名、改定内容 等）	
☒ 2014度 環境目標マネジメント計画書（E M O 1 - 0 1）	
☒ 組織図	【 職制変更 】
☐ その他	【 】

3 コメント

<u>< 温室効果ガス排出量及びエネルギー使用量削減 ></u>	
○グリーンカーテンの設置 今年は全員で世話をしたことにより、植物の成長を楽しみながら活動できたことが意識向上に繋が り良い結果に結びついたと思う。 目標値にはまだ努力が必要であるが、工夫を続けていくことで達成できる見通しができた。 この調子で引き続き努力していく。	
<u>< 廃棄物排出量及び廃棄物最終処分量削減 ></u>	
○不要カレンダー及び手帳の有効活用（支援活動〈カレンダー募金〉） 昨年同様に不要カレンダー及び手帳を無駄にせず、社会貢献に繋がる活動ができ良かったと思う。 今後も地域と協力して継続していきたい。	
<u>< グリーン事務用品調達の推進 ></u>	
○詰め替え用製品の利用（マジック） 小さなことではあるが、積み重ねが大事と思う。 今後もこういった小さなことを積み重ね結果に繋げていきたい。	
○環境推進インクの優先購入 日常的に使用するものを切り替えられることができ、良い結果となった。	
<u>< ボランティア活動 ></u>	
○市内ボランティアの参加（地域清掃活動、生物多様性保全） 昨年に引き続き、従業員が勤務外にも関わらず共に参加してくれる姿に、弊社の環境保全への貢献と 社会的責務の意識が非常に高いことをうれしく思う。	
○植樹活動への参加（生物多様性保全、地球温暖化防止） 生物多様性の保全活動、地球温暖化防止に貢献できるよい活動だと思う。 環境保全への貢献と社会的責務の意識を一人でも多くの従業員に広げられるよう今後も努力していく。	
2013年度も全体的に良い結果に繋がれた。活動内容が良く、また今回は取り入れられる改善提案も なかったため、計画書の見直しは行わず、このまま継続で様子をみたいと思う。	